

# 1 年生のかん字

80 字



すうじ ばんごう  
数字 ははげみ 番号

- |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 百 | 花 | 学 | 田 | 月 | 力 | 大 | 一 |
| 千 | 草 | 校 | 町 | 火 | 立 | 小 | 二 |
| 円 | 石 | 年 | 村 | 水 | 日 | 上 | 三 |
| 系 | 竹 | 生 | 男 | 木 | 目 | 中 | 四 |
| 車 | 空 | 先 | 女 | 金 | 見 | 下 | 五 |
| 本 | 天 | 赤 | 出 | 土 | 耳 | 右 | 六 |
| 文 | 気 | 白 | 入 | 山 | 音 | 左 | 七 |
| 字 | 雨 | 青 | 虫 | 川 | 口 | 人 | 八 |
| 正 | 夕 | 王 | 貝 | 林 | 手 | 子 | 九 |
| 早 | 休 | 玉 | 犬 | 森 | 足 | 名 | 十 |



十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	かん字
とお じゅう・じっ	このつ きゅう・く	はち やつ・やつ	しち ななつ	ろく むつ・むつ	ご いつ	し よつ・よつ・よん	さん みつ・みつ	に ふたつ	いち・いつ ひとつ	よみ方
一十	ノ九	ノ八	一七	一十六六	一十五五	一十四四四	一三三三	一二二	一	ひつじゅん
じゅう 十えん とお 十	くがつ 九つ このつ 九つ	はち 八ほん やつ 八つ	しち 七にん なな 七さつ	ろく 六じ むつ 六つ	ご 五ひき いつ 五つ	し 四がつ よつ 四つあし	さん 三にん みつ 三つ	に 二ほん ふた 二つ	いち 一ねん ひとつ	つかい方

かたち

げん二つをつくって  
ぐっとひきしめた

1 ぼくも わたしも ねんせい。

りんごを つ ください。

2 あかい はなが ほんあります。 みかんが つ あります。

3 ともだちが にん います。 この かきは つとも しぶがきです。

4 がつに にゆうがく。 いぬは つあしの どうぶつです。

5 みかんが こ あります。 いもうとは つに なりました。

6 じに おじさんが きます。 おいもが つ ならんで います。

7 にんの こびとが すんで いました。 ほんを さつ よみました。

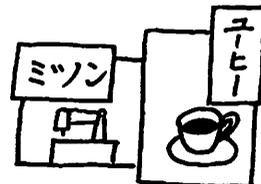
8 たこの あしは ほんです。 あめが つ あります。

9 わたしは がつ うまれです。

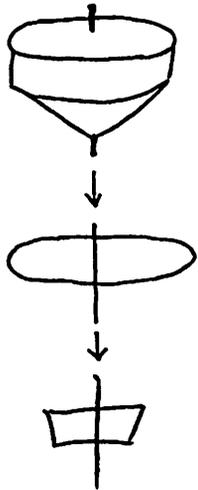
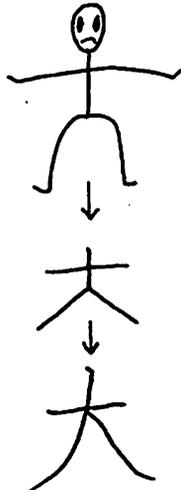
にいさんは つです。

10 えんの あめを かいました。

がつ かに でかけます。



• おかしな おはん  
まちがいを さがそう。

名	子	人	左	右	下	中	上	小	大
な めい・みょう	こ し・す	ひと じん・にん	ひだり さ	みぎ う・ゆう	か・げ した・しも・さげる くだるよがるおろす	なか ちゅう	じょう うえ・かみ あげる・のぼる	しょう お・こ・ちいさい	だい・たい おおきい
ノク タ夕 名名	子 了子	ノ人	一 ナ左 左	ノ ナ右 右	一 下 下	一 口 中	一 ト 上	一 小 小	一 大 大
なまえ 名人	こども だんし	にんげん まえの人	ひだり 左	みぎ 右	つくだの 下 おろす	どろの 中	やまの 上 あげる	ちいさい 小 おろす	だい 大 おおきい
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>こまのまん中をぼう がとおっているかたち</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>人がおおきく「て」と あしをひろげている か、うおおきい。</p>  </div> </div>									



1年

立	力	足	手	口	音	耳	見	目	日
たつ・たてる りつ ちから	りき・りよく あし・たす	そく・たりる あし・たす	て しゅ	くち こう・く	おと おん おと・ね	みみ	みる けん	め もく	ひ・か にち・じつ
一 十 廿 卅 立	フ 力	一 口 口 口 足 足	一 二 三 手	一 口 口	一 一 一 一 立 音 音 音	一 一 下 下 耳 耳	一 一 口 口 目 目 見	一 一 口 口 目 目	一 一 口 口 日
き立・立つ	きよう力・力もち	えん足・かけ足	あく手・手をたたく	おほきな口	おん音がく・たいこの音	ぞうの耳	けん見がく・見る	もく目ひよう・目ぐすり	にち日よう日・お日さま

おひさま(たいよう)のかたちをまねた。

めのかたちをたてにしてできた。

みみのかたちをまねてできた。

くちのかたちをまねてできた。

てのゆびとてのひらとてくびのかたちをまねた。

日 目 耳 口 手

21 お□<sup>お</sup>さまに□<sup>に</sup>こ□<sup>こ</sup>よう□<sup>やう</sup>。

22 □<sup>ま</sup>ぐすりを□<sup>み</sup>にさした。□<sup>もく</sup>ひょうを□<sup>き</sup>めて□<sup>かん</sup>ばろう。

23 左の□<sup>み</sup>ほうを□<sup>み</sup>て□<sup>ご</sup>らん。□<sup>き</sup>ゆうしよく□<sup>せん</sup>たーを□<sup>けん</sup>がくする。

24 ぞうの□<sup>み</sup>は□<sup>お</sup>きい。

25 たいこの□<sup>お</sup>が□<sup>ひ</sup>びく。□<sup>おん</sup>がくを□<sup>た</sup>のしむ。

26 □<sup>お</sup>きな□<sup>く</sup>を□<sup>あ</sup>けて□<sup>た</sup>べる。

27 □<sup>て</sup>を□<sup>た</sup>たいて□<sup>よ</sup>ろ□<sup>こ</sup>ぶ。

28 あく□<sup>し</sup>をして□<sup>な</sup>か□<sup>よ</sup>く□<sup>な</sup>った。

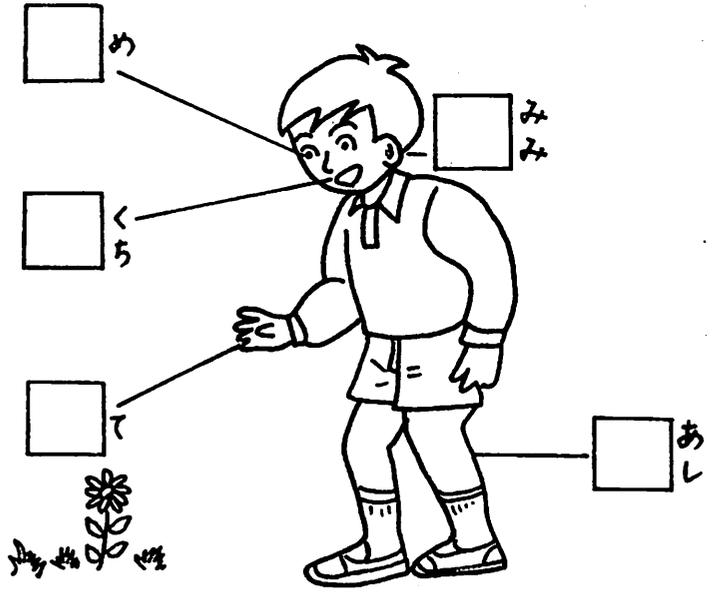
□<sup>か</sup>け□<sup>あ</sup>で□<sup>み</sup>んが□<sup>あ</sup>つ□<sup>ま</sup>った。

えん□<sup>せ</sup>の□<sup>ひ</sup>が□<sup>た</sup>の□<sup>し</sup>みだ。

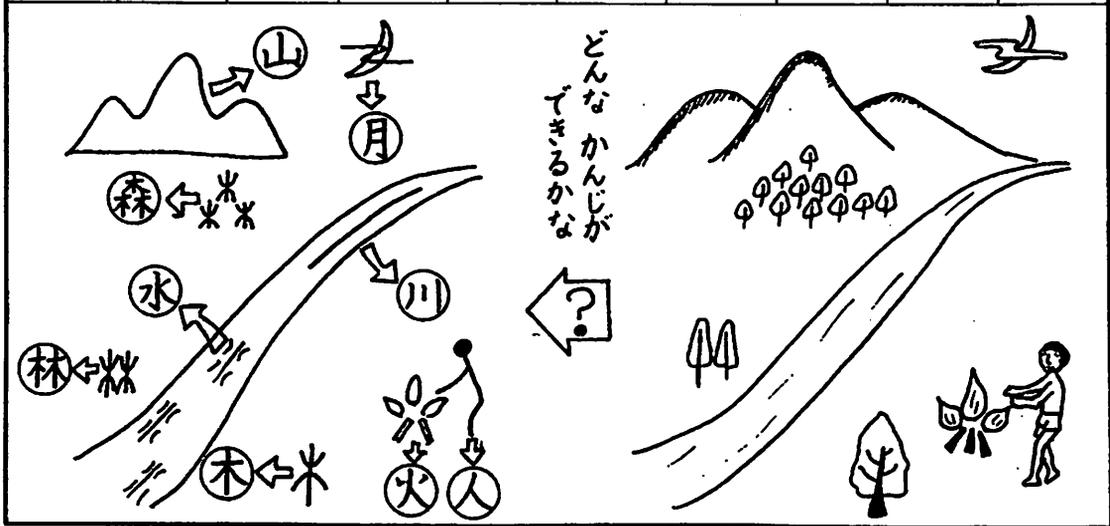
29 あの人□<sup>は</sup>□<sup>と</sup>ても□<sup>もち</sup>だ。

みんなで□<sup>き</sup>よう□<sup>り</sup>して□<sup>そ</sup>う□<sup>じ</sup>を□<sup>し</sup>よう。

30 「□<sup>き</sup>□<sup>り</sup>」の□<sup>あ</sup>い□<sup>ず</sup>で□<sup>ち</sup>あ□<sup>が</sup>った。



森	林	川	山	土	金	木	水	火	月
もり しん	はやし りん	かわ	やま さん	つち と・ど	かね きん・こん かな	きこ ぼく・もく	みず すい	ひ か	つき がつ・げつ
一十オホホホホホホホホホ森	一十オホホホホホホホホ林	川川川	山山	一十土	ノ八八八八八八八八金	一十オホ木	水水水	火火火	月月月
森林 森の中	うらの林	きれいな川	ふじ山 山のぼり	土よう日 土いじり	金よう日 お金	木よう日 くりの木	水よう日 水をくむ	火よう日 火がつく	月よう日 お月さま





犬	貝	虫	入	出	女	男	村	町	田
いぬ けん	かい	むし ちゅう	いれる・はいる にゆう・いる	でる・だす しゅつ	おんな じょ	おとこ だん・なん	むら せん	まち ちやう	た だん
一ナ大犬	一 口 月 目 貝	一 口 口 中 虫	ノ 入	一 斗 中 出 出	く 女 女	一 口 田 田 男 男	一 十 才 木 村 村	一 口 田 田 町 町	一 口 田 田 田
子 <small>こ</small> 犬 <small>いぬ</small>	貝 <small>かい</small> がら	虫 <small>むし</small> めがね こん虫 <small>ちゅう</small>	入 <small>いり</small> じ <small>よう</small> う 入 <small>い</small> り <small>こ</small>	出 <small>で</small> る 出 <small>だ</small> す 出 <small>しゅつ</small> ど <small>う</small>	女 <small>おんな</small> の子 <small>こ</small> 女 <small>じょ</small> 子 <small>し</small>	男 <small>おとこ</small> の子 <small>こ</small> 男 <small>だん</small> 子 <small>し</small>	村 <small>むら</small> まつり 村 <small>むら</small> ち <small>やう</small>	町 <small>まち</small> の人 <small>ひと</small> 町 <small>ちやう</small> ち <small>やう</small>	田 <small>た</small> う <small>え</small>

かんじの けいさん

□ + □ = □

<ヒント> あぜみちが たてよこに とおっているところは？

田 + 力 = □

<ヒント> 田んぼをもち上げるくらいのが があるのは だあれ？

山 + 山 = □

<ヒント> 「入る」の はんたいは？

く + ノ + 一 = □

<ヒント> きみの おかあさんは？

41  た  
うえを する。

42  まち  
へ かいものに いく。  ちようさん。

43 きようは  まつりだ。  ちようさんにあった。

44  の  は はりきっている。

45  だんし  と  じよし  。  がんな  の  が すわっています。

46 六じに いえを  ました。 さいふから お金を  しました。 けいさつが  どうする。

47 きようしつへ  いる。  り  から  じようする。

48  めがねで 見る。 こん  ずかん。

49  がらを ひろう。

50   が 水を のんでいる。







休	夕	雨	気	天	空	竹	石	草	花
やすむ きゆう	ゆう	あめ・あま う	き・け	あま てん	そら・から・あく くう	たけ ちく	いし せき・しやく	くさ そう	はな かな
ノ イ 仁 什 休 休	ノ ク 夕	一 一 雨 雨 雨 雨	ノ 一 々 気 気 気	一 二 天	一 ハ ハ 穴 空 空 空	ノ ム 々 竹 竹	一 ノ 石 石	一 ノ 草 草 草 草	一 ノ 花 花 花
休み 休日	夕がた 夕やけ空	雨ふり	気もち ねむ気	天気 天の川	青い空 空気が	竹やぶ 竹の子	石けり 石ぞう	草とり 草げん	白い花 花だん

くもから あめが ふてい  
る

くさきが ぶいて いるとこ  
ろ

石ころは 大きな いわが  
くだけて できころ  
う

61 だんに、いいが さいていた。

62 うんどうじょうの とりを した。 うまが げんを かけていた。

63 むかしの人は、けりあそびを した。 ぞうが たっている

64 うら山の やぶに のが いっぱい 出てきた。

65 いに 大きな くもが ぽっかり うかんで いる。 山の は おいしい。

66 あしたのは、はれるかな。 のが 見えた。

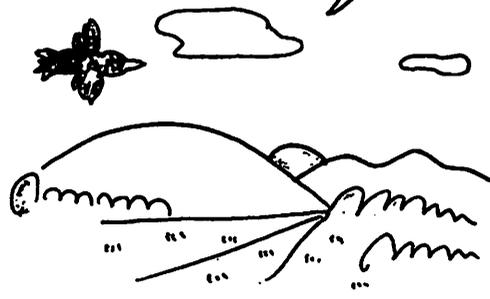
67 山のあさは、もちがいい。 ねむがする。



68 つゆで、きょうも また だ。

69 やけが、まつかだ。 がたにふく ずずしいかぜ。

70 がっこうを まない。 に おでかけした。



早	正	字	文	本	車	糸	円	千	百
はやい そう	ただしい・まさ しょう・せい	じ	ぶん・もん	もと ほん	くるま しゃ	いと し	まるい えん	ちせん	ひゃく
一口日旦早	一丁下正正	・ハハウ字字	・一フ文	一十才木本	一丁百百巨車	く么么糸糸	一口円円	一ニ千	一丁百百百
早おき はや	お正月・正しい しょうがつ ただしい	かん字 かんじ	さく文 さくぶん	え本 えほん	大きな車・じどう車 おおきなくるま じどうしゃ	つり糸 つりいと	五円 ごえん	千ばづる せんばづる	百円 ひゃくえん
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>あし →</p> <p>スポーツライン</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>まわつたもの</p> <p>くるまのまわつたもの</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>いとがよじれている</p> <p>むかしの字</p> </div> </div>									

71 おかあさんと おふるの中で、かぞえて、あがります。

72 ねがいを こめて ばづるを ていねいに おる。

73 玉は、まるく あなが あいている。

74 つりを うみへなげる。

75 大きなじどうが みち いっぱいに はしって きた。 人は右、は左。

76 まいばん えを よんで ねます。

77 さくを かきましよう。

78 かんの れんしゅうを します。

79 おに お年玉を もらった。 しい ことばを はなす。

80 おきは、さんものどく(むかしの ことわざ)

